

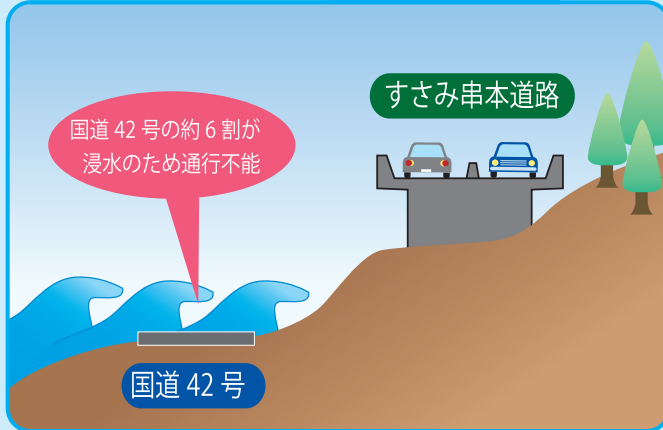
「安全性」・「信頼性」を確保！

すさみ町から串本町までの地域では、国道42号が唯一の幹線道路ですが、急カーブなど線形の厳しい箇所や、大雨によるのり面崩落、台風による越波などにより被災するリスクの高い箇所が多数あります。また、南海トラフ巨大地震の発生時には、津波の襲来により最大6割の区間*が浸水し、通行不能となることが予測されています。

すさみ串本道路の開通により、線形の厳しい箇所や災害のリスクが高い箇所を回避した通行が可能になります。また、すさみ串本道路は、予測される津波高を回避できる高さで計画しており、津波発生時の一時的な避難場所として、地域の避難活動を支援するほか、救命・救急、災害復興に貢献する、災害時の安全性・信頼性を確保する道路です。

※すさみ串本道路に並行する国道42号の区間

■津波発生時のイメージ図

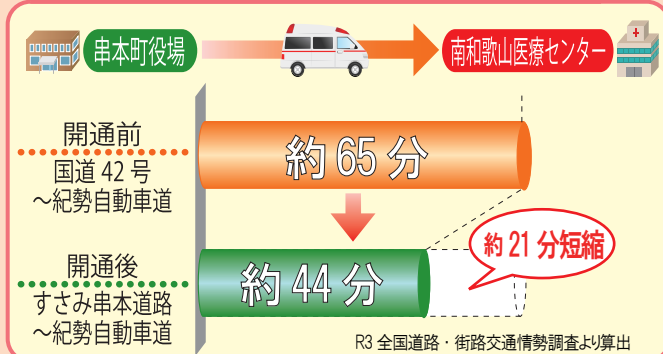


救急医療に貢献！

すさみ串本道路の開通により、三次救急医療機関*である南和歌山医療センターへの搬送時間が短縮されるとともに、搬送の定時性や走行安定性が確保され、救急医療活動に貢献します。

※三次救急医療機関とは重篤な救急患者（頭部損傷、心筋梗塞、脳卒中など）を24時間体制で受け入れる体制と高度な診療機能をもつ医療機関

■串本町役場から南和歌山医療センターまでの搬送時間



■串本町役場から南和歌山医療センターまでのルート



観光の活性化に期待！

串本町には、温泉、景勝地（南紀熊野ジオパーク）など、さまざまな観光地、レジャー施設が点在しています。

すさみ串本道路の開通により、京阪神方面からの所要時間が短縮され、アクセス性が向上することで、沿線地域の観光活性化が期待されます。



■主な観光地



すさみ串本道路へ寄せる地域の声

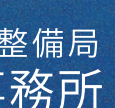
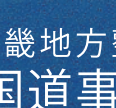
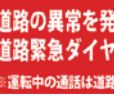
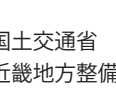
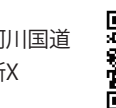
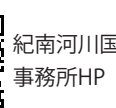


和歌山東漁協協同組合

串本はマグロなどの養殖が盛んな地域です。毎日大量の養殖魚や餌が陸路で輸送されています。すさみ串本道路が整備されれば、所要時間の短縮や輸送コストの削減が期待できます。もちガツオのように新鮮さが重要な魚を、より広い地域にその日のうちに届けることができるようになります。串本は観光が重要な地域であり、最近「観光漁業」にも力を入れています。観光客に楽しんでもらえるよう浮岩礁を活かした釣りなどを企画していますが、高速道路が繋がると多くの人に来てもらうことができます。高速道路の整備により地域は一変します。そのためには、地域としてどのように高速道路を活かすかを考えることが重要です。

国土交通省近畿地方整備局 紀南河川国道事務所

〒646-0003 和歌山県田辺市中万呂142 Tel. 0739-22-4564(代)
【ホームページアドレス】<http://www.kkr.mlit.go.jp/kinan/>



国土交通省 LINE 通報アプリ #9910

道路の異常を発見したら道路緊急ダイヤルへお知らせください。#9910 24時間受付
運転中の通話は道路交通法により禁止されています。安全な場所に停車してからのご連絡をお願いします。

2025.4

一般国道42号

すさみ串本道路

「安全・信頼」を築く道づくり



国土交通省近畿地方整備局 紀南河川国道事務所